

やさしくかしくたくましく

野沢小学校 学校だより No.9

令和8年1月21日

学校長 松本 隆

TEL 0267-62-0109

3学期のキーワード「あとみよそわか」

3学期始業式では、「あとみよそわか」について話をしました。「あとみよ」は「後（跡）を見よ」、「そわか」は「蘇婆訶」と書き、仏教の言葉で「円満」「成就」といった意味があります。子どもたちには「ありがとう」とか「おつかれさま」というような意味であると伝えました。その視点から、「靴のかかとをそろえる」ことについて話をしました。靴のかかとをそろえられる人（時）は、心にゆとりがあるからではないでしょうか。かかとをそろえているかどうかということは、大きな問題ではなく、気づいた人がそろえていけばよいと思っています。ただ、慌ただしい日常の中で、ちょっと振り返る心のゆとりを子どもたちにもってもらいたいと思っています。

他の場面でも「あとみよそわか」を意識することができます。

「持っているもの（道具）」から考えられることは、ものに対する「感謝」、そして次への「準備」の大切さです。授業が終わった後に鉛筆を筆箱にしまったり、机の上にある教科書やノートを片付けたりします。自分も含めて次の人が使うときにどういう状態だったら嬉しいか、そこを考えるだけでも意味があるように思います。

「教室（場所）」から考えられることは、誰が見ていなくても自らを律する「自律」です。机上を整えてから椅子を戻してから次の行動に移す行為などは、言われてから行動する段階から一歩踏み出しているように思います。

「コミュニケーション」から考えられることは、感情に流されず、相手を尊重し続ける「心の強さ」です。気まずい思いでいる時や急いでいる時ほど、最後の一言や一礼を大切にしてみたら、相手はどう思うか、どのように感じるのかを考えさせたいと思います。

「勉強（テスト）」から考えられることは、やはり「粘り強さ」でしょうか。見直しをする習慣がついていると苦もないことですが、やりっぱなしで後悔することも多いと思います。

こうしたことも、意識していくことが大事だと思います。折に触れて「あとみよそわか」を念じていただければ幸いです。「締めくくり」には美しさがあると思います。本年度の締めくくりを丁寧に進めていきたいと思っています。



晴天の中、そり・スキー教室を楽しみました！



本年度も佐久市内で一番早く、佐久スキーガーデン「パラダ」にて1年生はそり教室、4～6年生はスキー教室が行われました。

寒さが予想されましたが、風もなく晴天の中、そりやスキーを子どもたちがめいっぱい楽しんでいました。学校からバスで30分と、子ども達にとって大変恵まれた環境でウィンタースポーツを楽しむことができました。子どもたちは友だち同士で協力してブーツを履いたり、インストラクターの方の話をしっかりと聞いていたり、校外での姿に成長を感じました。

インストラクターの方からも「野沢小が最初の学校でありがたい」と褒めていただき、3学期のスタートに楽しい思い出ができました。



令和8年度 児童会長選挙

1月19日（月）の6時間目に令和8年度児童会長候補の立会演説会と選挙が行われました。5年生の会長立候補者と推薦責任者は、3学期がスタートしてすぐに教室訪問が始まり、緊張しながらも来年度の野沢小学校をどのような学校にしたいか、自分の言葉でしっかりと伝えながら教室を回りました。

立会演説会では、教室訪問で出された質問や意見を演説内容に取り入れ、より具体的に自分の考えを発表していました。立候補者はそれぞれ、「みんなが安心して楽しく笑顔になれる最高の学校にしたい！」「やさしく、誰にでも手を差し伸べられる野沢小にしたい！」「全力で楽しめる野沢小にしたい！」と自分の想いをのせて演説してくれました。



これから児童会に参加する3年生も、5年生の姿や雰囲気を感じとり、真剣に話を聞いて投票する候補者を決めていました。3年生の中には、投票した後に投票箱に向かって両手を合わせて願っている児童もいました。「この人が児童会長になりますように」と自分の思いを候補者に託していたように思いました。

児童会長に立候補した3人は、正副児童会長として来年度の野沢小学校を引っ張っていく存在です。また、今回の立会演説会と選挙では、多くの5年生が準備や片付けに意欲的に取り組んでいて、「5年生みんなでこれからの野沢小を引っ張っていくんだ！」という気持ちが伝わってきました。2月9日の児童総会で、6年生から「最高学年」のバトンを渡されます。5年生は、6年生の背中を追いかけながら、自分たちらしい児童会を創り上げてほしいです。



来年度の学校運営について

学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。保護者の皆様や子どもたちのアンケート内容を確認しながら、来年度の学校運営について協議を重ねております。

本年度は、「子どもの自信が育つ野沢小」を目指して【やかたプロジェクト R7】に取り組んでおります。日課（やかたタイム・のびのびタイム・わくわくタイム）や行事の位置づけや内容、年間計画等について、本年度の子どもたちの姿やアンケート結果からふり返し、来年度の【やかたプロジェクト R8】を作成していきます。PTA 常任委員会やコミュニティスクール推進委員会・運営委員会でもご意見をいただきながら、来年度の学校運営を計画していきます。また、運動着や上履きなどの購入品についても PTA 常任委員会や職員会議でも話題にし、検討しています。

子どもたちのよりよい教育を柱とし、保護者・PTA の負担軽減や学校の働き方改革についても考えながら、これからの学校のあり方について一緒に考えていきたいと思っております。

非違行為の根絶に向けて

野沢小学校では、教職員の非違行為根絶に向けた取組を実施しています。

- ・非違行為防止セルフチェックを毎月実施し、職員の意識を高めています。
- ・飲酒運転防止研修として、警察より外部講師を招聘し研修会を7月に実施しました。
- ・個人情報の管理を徹底し、職員貸与 PC には外部メモリ（USB メモリや SD カード）を接続できないようになっています。
- ・職員研修や職員会議等で、事例をもとに非違行為防止について話し合いや注意喚起をしています